The page features a minimalist design with three overlapping blue circles of varying sizes and shades, arranged diagonally from the top right to the bottom right. Two thin blue lines intersect to form a large 'V' shape that frames the central text.

# 令和2年度 事業報告書

事業報告の内容を補足する重要な事項についてはありません。

社会福祉法人 花の園会

令和2年度を振り返って

新型コロナウイルスによる影響で入園・進級直後に市から休園要請があり、子どもたちの新しい環境でのスタートは出鼻を挫かれることとなった。休園解除後も外出自粛ムードが漂い、様々な楽しみが軒並み中止となり、減っていきななかで、保育園が子どもたちにとって今まで以上に安心して楽しめる場所にならなければいけないと思い、必死で環境を整えてきた1年だった。

夏祭り、運動会、発表会など人が集まる行事が行いづらく、非常に苦労した。行事を実施する中で、当初の目的は対象年齢を絞って人数を減らすことだったが、結果として年齢と行事の関係を改めて考え、整理する機会となったことはよかった。

経営に影響を与える出来事としては給付費の土曜保育減算が入るようになったことは大きかった。もともと土曜保育の需要が少ないところにコロナが重なり、さらに需要が減ったため、令和2年度の土曜保育は数回の実施となった。そのため実施されない日数によって給付費が調整され、かなりの減収となった。公定価格の積算上、土曜保育分が上乘せされている仕組みとなっているため、少しでも国の財政負担を減らす目的かと思われるが、土曜保育の勤務は振休や変形労働などで対応しているため、土曜保育をすることで新たに発生する費用は少ない園が多いと思われる。急な制度変更による減収があるとなれば、怖くて法人独自の職員処遇改善はできない。

保育制度は年々複雑になっていき、特に処遇改善は事務負担が大きくなってきた。処遇改善の加算率は本来年度当初早いうちに確定させなければいけないものを、年度末に確定通知が来て、年度当初にさかのぼって差額を精算するなど事務負担を上げる要因となることが恒例化している。速やかに申請・確定できないほどの事務負担が行政にもかかっていることが想像できるので、改善が必要だと思う。すべての仕組みを簡素化・単純化して、「誰でも簡単に短時間で」申請や受付・確認ができるようにすることで、現場ではもっと子どもと接したり子どものことを考えたり、工夫したりする時間が持てるようになって来ると思う。

発達の特徴が強く出ている子が多くなって来たため、支援の方法や体制などを整えるために市の補助金を活用しているが、市による特別支援が必要な子と認定された人数（補助金対象人数）は3歳以上児でおよそ6人に1人の割合となった。補助金を活用しながら必要な体制を整えてきたが、日本の3歳児20（15）：1、4・5歳児30：1の配置基準では加配がなければ個別支援は無理があり、補助金活用の際も特別支援の必要性の認定がされてしまい、レッテルを貼るよう

な雰囲気が出てしまう。また職員確保の観点からも年度毎の特別支援の認定を行うと、職員確保と認定が出る時期が違うため博打のようになってしまい、安定した子どもの成長を支える環境を作る点で問題が残る。また、今後保育の供給量が需要を超えたときには各園で定員割れが起こることになるが、私立園ではこの問題が進むと補助金が入ったとしても加配職員の人件費を負担しきれなくなり、特に3歳以上児の個別支援の体制が取りづらくなっていくことが予想される。

安定したインクルーシブな保育を考えれば、最低でも3歳以上児の配置は現在の半分、3歳児10：1、4・5歳児15：1程度は必要なのではないかと思う。配置基準を上げて、わざわざ特別支援の必要性の認定などが必要ない、インクルーシブな保育が展開できるような環境になって欲しい。

世界と比較してみると各国の配置基準はアメリカ・ニューヨーク州「5歳-9:1」、イングランド「4・5歳児-13:1」、フランス「4・5歳児-15:1」、スウェーデン「5~6:1」、中国「10:1」となっており、これを見れば日本の配置基準がいかに劣っているかが分かる。特に4・5歳児については昭和初期から一貫して30：1が改善されていない状況は問題ではないかと思う。今後も早いうちから保護者とともに子どもの特性と育ちを理解・共有して、適切な個別支援を入れて、子どもの育ちを支えていきたいと思うが、現場の頑張りだけではできない部分が大きいので、ぜひ政治や行政にも大きく動いて欲しい。

口コミサイトに事実と異なる法人施設の書き込みを発見したため、削除依頼をした結果、悪質な投稿と認定され削除してもらうことができた。11月に投稿されたものを2月末に発見し、4月中旬頃まで公開されてしまっていた。口コミサイトは表現の自由を盾にして削除依頼を受け付けてくれないことが多いが、客観的事実確認の結果削除してくれたということはそれ相応の違法性があることをサイト運営者が理解したということでもある。一部の家庭のみだが施設や職員に対してのマナーが年々悪くなっていく傾向があるため、違法行為やマナー違反に対しては毅然とした態度で接していかなければいけないと感じた。

新型コロナウイルスによる影響で、理事会・評議員会はさまざまな年齢や事情を抱える方もいることから集合会議がしづらくなった。そのため書面によるみなし議決を活用してきたが、長引くコロナ禍の中ですべてみなし議決だけで済ませてしまうと議案に対して十分な議論ができないこともある。そのためみなし議決としながらも、議案の説明会を開くことにした。それぞれ情報リテラシーやコロナへの事情が異なることから、①説明会には参加せず資料を見て書面によるみなし議決のみでの参加、②対面説明会へ参加して書面によるみなし議決での参加、③オンラインにて説明会に参加して書面によるみなし議決というように自ら選択できる形で、コロナ対応をしながらも少しでも議論をしやすい

ように配慮してきた。今後もコロナ禍が続く間はこのようなさまざまな選択ができる参加方法を実施していきたい。

働き方に関する様々な取り組みを行った結果、県の行うふじのくに家庭教育支援推進企業において当法人の「子どもの急な発熱や学校行事への参加など家庭の事情による欠勤遅刻早退などが安心してできるよう、国の定めた職員配置を超えて法人独自の職員配置を行うことで職員が家庭と仕事の両立ができるように環境を作っていきます。」の取り組みが認められ令和3年3月15日（月）に静岡県教育委員会教育長より表彰を受けた。また厚生労働省の行うはたらく母子家庭・父子家庭応援企業において当法人の取り組みが認められ厚生労働省子ども家庭局長より表彰を受けることになった。例年厚労省にて表彰式を行っていますが残念ながら新型コロナの影響で中止となった。

## ■ 理事会開催日

令和2年6月13日（土） みなし議決

- (1) 令和元年度事業報告および決算報告
- (2) 令和2年度補正予算
- (3) 評議員会の招集について
- (4) 育児介護休業に関する規程改正案の試験運用について

令和2年12月18日（金）

- (1) 令和2年度補正予算
- (2) 保育園運営規定改正
- (3) 就業規則改正

令和3年3月24日（水）

- (1) 令和2年度補正予算
- (2) 令和3年度事業計画及び予算

## ■ 評議員会開催日

令和2年6月28日（日）

- (1) 令和元年度計算書類（貸借対照表及び収支計算書）及び財産目録の承認

## ■ 監査などの実施

令和2年5月14日 小林会計事務所

令和2年6月9日 法人監事による監査

令和2年10月15日 施設「たんぽぽ保育園」の行政指導監査（静岡県）  
改善指導事項無し

令和2年10月15日 施設「たんぽぽ第二保育園」の行政指導監査（静岡県）  
改善指導事項無し

令和3年3月4日 施設「たんぽぽ第二保育園」の特定教育・保育施設等の確認監査（袋井市）

※県の監査にてコロナによる休園・休校などによる困りごとを聞かれたため、休園・休校による職員の子どもの預け先がなく、出勤できない者がいることを伝えたが、「それは園で上手くやってください」とまったくの他人事だった。行政発の出来事で現場にしわ寄せが来ていることで所轄庁が他人事とは呆れて何も言う気になれない。指導監査について保育の質を高めるために困りごとを一緒に解決する側面があるという良い印象を持っていたが、ここ最近の監査を受けた印象から考え方を変える時期に来ているのかもしれない。

## ■ 保育園利用児童数と職員配置

### たんぽぽ保育園

保育所名	たんぽぽ保育園										基本部分	基本部分	特別加算部分	1年度																			
	初日入所児童数(管外児童並びに孤児的児童を含む)													当該保育所に勤務する職員数(各月初日現在)										補給事業の実施による職員の加人数(事業の実施に要する保育士等数)(単位:人)									
	乳児	1-2歳児	3歳児	4歳児以上	合計	90人以下の児童の割合「1」を記入	保育士数(基本部分)	保育士数(特別加算)	保育士数(合計)	保育士数(特別加算)				保育士数(合計)	このうち専任職員の数(様式2)	このうち非常勤職員の数	このうちパート職員の数	その他	職員数合計	保育士数(合計)	①②③の合計	(C)	④人	⑤人	⑥人	⑦人	⑧人	⑨人	⑩人	⑪人	通不足		
4月	90	6	32	16	27	81	1	1	11	1	15	3	2			4	23	17	(B-A)	6	1	1	1	1	1			2	1	1			
5月	90	6	34	16	27	83	1	1	11	1	15	4	3			4	24	18	(B-A)	7	1	1	1	1	1			2	1	2			
6月	90	6	33	16	27	82	1	1	11	1	15	4	3			4	24	18	(B-A)	7	1	1	1	1	1			2	1	2			
7月	90	6	34	16	27	83	1	1	11	1	15	4	3			4	24	18	(B-A)	7	1	1	1	1	1			2	1	2			
8月	90	6	34	16	26	82	1	1	11	1	15	4	3			4	24	18	(B-A)	7	1	1	1	1	1			2	1	2			
9月	90	6	33	16	26	81	1	1	11	1	15	4	3			4	24	18	(B-A)	7	1	1	1	1	1			2	1	2			
10月	90	6	34	16	26	82	1	1	11	1	15	4	3			4	24	18	(B-A)	7	1	1	1	1	2			2	1	1			
11月	90	6	34	16	26	82	1	1	11	1	15	4	3			4	24	18	(B-A)	7	1	1	1	1	2			2	1	1			
12月	90	6	34	16	26	82	1	1	11	1	15	4	3			4	24	18	(B-A)	7	1	1	1	1	2			2	1	1			
1月	90	6	34	16	26	82	1	1	11	1	15	4	3			4	24	18	(B-A)	7	1	1	1	1	2			2	1	1			
2月	90	6	34	16	26	82	1	1	11	1	14	4	3			4	23	17	(B-A)	6	1	1	1	1	1			2	1	1			
3月	90	6	34	16	26	82	1	1	11	1	14	4	3			4	23	17	(B-A)	6	1	1	1	1	1			2	1	1			

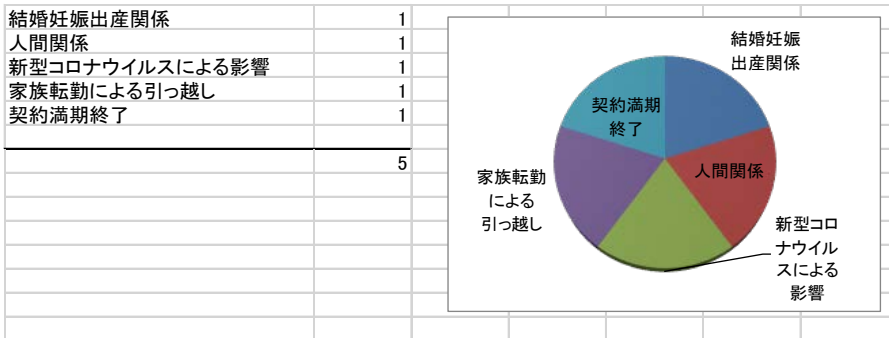
### たんぽぽ第二保育園

保育所名	たんぽぽ第二保育園										基本部分	基本部分	特別加算部分	1年度																			
	初日入所児童数(管外児童並びに孤児的児童を含む)													当該保育所に勤務する職員数(各月初日現在)										補給事業の実施による職員の加人数(事業の実施に要する保育士等数)(単位:人)									
	乳児	1-2歳児	3歳児	4歳児以上	合計	90人以下の児童の割合「1」を記入	保育士数(基本部分)	保育士数(特別加算)	保育士数(合計)	保育士数(特別加算)				保育士数(合計)	このうち専任職員の数(様式2)	このうち非常勤職員の数	このうちパート職員の数	その他	職員数合計	保育士数(合計)	①②③の合計	(C)	④人	⑤人	⑥人	⑦人	⑧人	⑨人	⑩人	⑪人	通不足		
4月	70	3	23	13	23	82	1	1	8	1	11	1	1			3	16	12	(B-A)	4	1	1	1			1				0			
5月	70	6	23	13	23	85	1	1	9	1	11	1	1			3	16	12	(B-A)	3	1	1	1							0			
6月	70	6	24	13	23	86	1	1	9	1	11	1	1			3	16	12	(B-A)	3	1	1	1							0			
7月	70	6	24	13	23	86	1	1	9	1	11	1	1			3	16	12	(B-A)	3	1	1	1							0			
8月	70	6	24	13	23	86	1	1	9	1	11	1	1			3	16	12	(B-A)	3	1	1	1							0			
9月	70	6	24	13	22	85	1	1	9	1	11	1	1			3	16	12	(B-A)	3	1	1	1							0			
10月	70	6	24	13	23	86	1	1	9	1	11	1	1			3	16	12	(B-A)	3	1	1	1							0			
11月	70	6	24	13	23	86	1	1	9	1	11	1	1			3	16	12	(B-A)	3	1	1	1							0			
12月	70	6	24	13	23	86	1	1	9	1	11	1	1			3	16	12	(B-A)	3	1	1	1							0			
1月	70	6	24	13	23	86	1	1	9	1	11	1	1			3	16	12	(B-A)	3	1	1	1							0			
2月	70	6	24	13	23	86	1	1	9	1	11	1	1			3	16	12	(B-A)	3	1	1	1							0			
3月	70	6	24	13	23	86	1	1	9	1	11	1	1			3	16	12	(B-A)	3	1	1	1							0			

## ■ 職員の状況

		令和2年4月1日～令和3年3月31日					
		増			減		
		入職	異動入	産休育休復帰	退職	異動出	産休育休取得
たんぽぽ保育園	常勤	3		1	3		1
	非常勤	1					
たんぽぽ第二保育園	常勤	2			1		
	非常勤				1		
		6	0	1	5	0	1

## ■退職理由の内訳



## ■利用(開所)日・利用(開所)時間

### たんぽぽ保育園

日曜祝祭日、年始年末を除く日 (ただし土曜日、お盆は希望保育)  
7時05分から19時まで 11時間55分

### たんぽぽ第二保育園

日曜祝祭日、年始年末を除く日 (ただし土曜日、お盆は希望保育)  
7時05分から18時45分まで 11時間40分

### 子育て支援センターチューリップ

土・日祝祭日、年始年末を除く日 (GW、お盆など一部休業有)  
9時30分から16時00分まで 6時間30分

## ■保育内容

全体的な計画及び事業計画に沿って調整を行いながら実施

- ・土曜保育は人数が少ないため引き続き合同で行ったが、コロナ禍で需要が落ち、年間で数回程度しか希望がなかった
- ・茶道は休園明けから隔月で実施した
- ・読み聞かせはボランティアからの連絡があり中止
- ・夏祭りは平日に子どもたちと職員のみで実施
- ・運動会について本園は3歳以上児のみで実施  
第二は平日に子どもたちと職員のみで実施
- ・発表会について本園は2歳以上児のみで実施  
第二は時間による年齢別入れ替え制で実施

## ■職員研修、職員会議、災害訓練、健康診断等予定

- ① 職員研修は研修要領にて実施
- ② 職員会議は毎週1回を基本として実施
- ③ 災害訓練月1回 年間計画に則り実施
- ④ 健康診断、年間計画に則り実施

## ■設備・備品など

### たんぽぽ保育園

園庭や園舎のコンパクトさを補うためにたくさんの運動器具やおもちゃ、絵本などをそろえた。また乳児園舎のエアコンの効きが悪く、換気をしながらの冷房に耐えられないため4台を交換した。

### たんぽぽ第二保育園

園庭遊具を増設。

## ■給食の給与栄養目標量と達成率

区分	月	1人1日当たり給与栄養量												
		エネルギー	たんぱく質	脂肪	ナトリウム	カリウム	カルシウム	鉄	ビタミン				食物繊維	食塩
									A	B1	B2	C		
3歳以上児	年間平均	529	18.1	14.9	812	680	193	2.8	177	0.27	0.27	31	3.6	2.1
	給与目標	537	19.5	15.1	579	588	231	2.3	180	0.26	0.31	21	3.4	1.5
	達成率	99%	93%	99%	140%	116%	84%	122%	98%	104%	87%	148%	106%	140%
3歳未満児	年間平均	462	15.3	12.5	704	572	165	2.3	146	0.23	0.23	25	3.0	1.8
	給与目標	454	16.7	13.1	579	441	190	2.2	165	0.22	0.24	20	3.2	1.5
	達成率	102%	92%	95%	122%	130%	87%	105%	88%	105%	96%	125%	94%	120%

※ほぼ同じメニューのため指標としてたんぽぽ保育園の数値を使用

法人としての給食の質が揃うよう2園の設備やレシピ、献立など標準化を図ってきた。達成率が低い、多すぎる栄養素に関しては今後も課題として取り組んでいきたい。

## ■苦情解決・ご意見など

苦情やご意見はありませんでした。



## ■地域子育て支援センター

### 1.年間利用者数（月別利用者数）及び相談件数

令和2年度 たんぽぽ保育園子育て支援センター(チューリップ)				地域子育て支援拠点事業の実績													
月	家庭訪問 件数	専門機関 紹介 件数	専門機関 との連携 件数	園庭開放 (プール) 回数	地域支援活動		子育て及び子育て支援に関する講習等 ※2							季節の 行事	計		
					※1 回数	※1 人数	赤ちゃん	1歳児	2歳児	誕生会	さんぽほわわわタイム	その他の 講座					
4月	0	0	0	8	回数	0	回数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
5月	0	0	0	10	回数	0	回数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6月	0	0	4	22	回数	0	回数	1	1	1	0	0	1	0	4	0	4
7月	0	0	3	21	回数	0	回数	1	1	1	1	1	0	3	2	9	150
8月	0	0	3	15	回数	0	回数	1	1	1	1	1	0	0	1	5	105
9月	0	0	2	20	回数	0	回数	1	1	1	1	1	2	0	7	0	152
10月	0	0	1	22	回数	0	回数	1	1	1	1	1	1	1	1	7	275
11月	0	0	1	19	回数	0	回数	1	1	1	1	1	1	1	1	7	112
12月	0	0	1	19	回数	0	回数	1	1	1	1	1	1	2	0	7	151
1月	0	0	2	18	回数	0	回数	1	1	1	1	1	1	2	0	7	133
2月	0	0	1	18	回数	0	回数	1	1	1	1	1	1	2	0	7	129
3月	0	0	1	20	回数	0	回数	1	1	1	1	1	1	1	0	6	134
合計	0	0	19	212	回数	0	回数	10	10	10	9	7	39	0	134	0	66
					回数	0	回数	190	138	186	171	151	308	250	1,394		

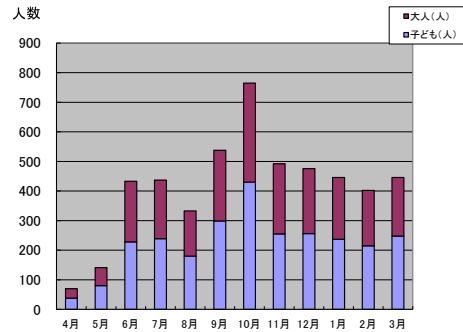
### 令和2年度 月別利用状況一覧表

月	開設日数	利用者数(人)			1日平均(人)		
		子ども	大人	合計	子ども	大人	合計
4月	8	38	32	70	5	4	8.8
5月	10	80	61	141	8	6	14.1
6月	22	228	205	433	10	9	19.7
7月	21	239	198	437	11	9	20.8
8月	15	180	153	333	12	10	22.2
9月	20	299	239	538	15	12	26.9
10月	22	430	335	765	20	15	34.8
11月	19	255	237	492	13	12	25.9
12月	19	256	220	476	13	12	25.1
1月	18	237	209	446	13	12	24.8
2月	18	215	187	402	12	10	22.3
3月	20	248	198	446	12	10	22.3
合計	212	2,705	2,274	4,979	13	11	23.5

### 相談関係

月	育児相談	電話相談	問い合わせ	合計
4月	6	0	2	8
5月	1	0	0	1
6月	6	0	3	9
7月	15	0	1	16
8月	5	0	8	13
9月	13	2	3	18
10月	11	0	2	13
11月	4	0	1	5
12月	5	0	2	7
1月	18	0	0	18
2月	11	0	0	11
3月	4	0	0	4
合計	99	2	22	123

令和2年度 子育て支援センター利用状況



新型コロナウイルスによる影響で4月・5月の利用者が減った。コロナ対策のため6月以降はおおむね10組までの利用制限を設けて運営した。保育施設に入所できる家庭が増えたため、主に0・1歳児向けの環境を整えた。